

定住人口増加策調査特別委員会会議録

令和3年12月15日（水）

午後 3時00分 開会

○中川健一委員長

ただいまから、定住人口増加策調査特別委員会を開会します。

協議第1、調査事項についてを行います。

（1）県外視察についてを行います。

視察先については、正副委員長に一任いただいておりましたが、次の2か所を考えています。

まず、兵庫県明石市についてです。明石市の状況として別添資料をご覧ください。明石市は、現市長の泉市長が当選した後、政策を大きく転換して「子育て支援日本一」のまちとして有名です。また、2021年戻りたい街ランキングでは1位で、8年連続で定住人口増を達成しているとのこと。この視察では、明石市がどのようにして人口増を成し得たのか、その秘訣を探りたいと考えています。

次に、同じく兵庫県の神戸市についてです。神戸市では、移住促進施策として、子育て世帯の家賃支援や住宅購入時の補助金を実施しているほか、空き家対策事業は大変充実した内容です。それらの実態や効果について伺い、半田市で移住促進事業や空き家対策事業を行うにあたっての参考としたいと考え提案いたしました。

委員長としましては、行政視察という形で現地へ伺い直接話を聞くことで、公開資料だけでは把握できない現場の空気や職員の考え方を伺って実りのある調査を行い、その後に提言を取りまとめる際の参考にしたいと考えています。

また、コロナ禍の影響で、視察の受入れを行っていないまちが多いなか、明石市、神戸市においては快く引き受けてくださいましたので、是非とも視察を実施したいと思います。

もちろん、コロナの状況如何では中止も視野に入れていますが、現時点では別添の視察行程案、質問事項案の内容で視察を行いたいと思います。また、追加の質問がある場合には週明け月曜日までに事務局までメールしていただくようお願いします。

このように進めていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

○石川英之委員

確認ですが、視察の時間が1時間半程度ということで、例年ですと2時間とる場合が多いと思います。行程表を見ると時間に余裕があるように思いますので、このようになっている経緯を教えてください。

○中川健一委員長

視察時間については、当初は例年どおり2時間で実施したいとして先方に依頼していましたが、コロナの影響で受入れ時間の短縮を行っているなど、先方からの要望で1時間半としたいとするものです。

時間的に余裕がある件についてですが、少し休憩にして話したいと思います。

午後 3時11分 休憩

午後 3時16分 再開

○中川健一委員長

委員会を再開します。

時間的には余裕がある件については、視察先に対応していただくことは難しいため、例えば明石市の子育て施設や商店街の様子、駅前の開発状況、鉄道高架など、定住促進につながるようなことを見学することとしたいと思います。ただし、実施にあたっては、コロナの状況にも鑑みまして、大人数で回るのではなく各自で見学していただきたいと思いますがよろしいですか。

【発言するものなし】

○中川健一委員長

その他には、何かある方はいらっしゃいますか。

【「なし」との声あり。】

○中川健一委員長

ないようですので、以上で、定住人口増加策調査特別委員会を閉会します。

お疲れ様でした。

午後 3時21分 閉会